



創立昭和28年1月8日

TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2019-20年度
国際ロータリーテーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」
-ROTARY CONNECTS THE WORLD-
マーク・ダニエル・マローニール I 会長
国際ロータリー第2640地区
中野 均ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
- (1) 真実かどうか
 - (2) みんなに公平か
 - (3) 好意と友情を深めるか
 - (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
例会場 ホテル・ウェスト南紀田辺
会長 白井 浩
幹事 古谷 典子
会報委員長 山路 守
http://tanabe-rc.com/

承認 昭和28年3月2日
事務所 〒646-0031
田辺市湊23-6
TEL 0739-24-2002
FAX 0739-26-0264
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「麻薬覚醒剤乱用防止街頭啓発-10月26日-」

- 司会者
横田達夫副会長
- ソング
紅葉
- ゲスト
白浜町長
井潤 誠 様
- ビジター

11月7日のプログラム

会員卓話
河上 匡利 会員

11月14日のプログラム

田辺警察署
署長 楠山 隆 様
生活安全刑事課
課長代理 奥地 隆文様
生活安全課捜査係
金澤 智幸様

出席報告

	第3264回	第3265回	第3266回
会員数	85名	85名	85名
出席規定免除会員数	7名	7名	7名
出席計算会員数	82名	81名	82名
出席者	58名	59名	61名
出席率	70.73%	72.84%	74.39%

お祝い

会員誕生日 竹本
配偶者誕生日 近藤千恵子(新治) 木村貴美子(勝次)
池永久美(康則)
結婚記念 村上、矢野、溝口、宮本

ニコニコ箱

☆白浜町長井潤誠様、本日の卓話宜しくお祈いします。
お会いできると楽しみにしていました。残念です。
.....白井、古谷
☆井潤町長様、ようこそいらっしゃいました。本日の
卓話よろしくお祈いします。.....横田
☆白浜町長井潤様、本日の卓話よろしくお祈いします。
.....溝口、廣本、玉井、新井、
伊賀、植田英、大木、近藤、玉置、中松、那須、新藤、瀧本、
中田吉、脇村富、橘、河上、原見、濱口、平尾、岩本、瀬戸
☆白井会長が不在の為、初めて代理を務めます。ご協
力をお願いします。.....横田
☆横田達夫さん、会長代行頑張ってください。...
.....木村頼、新井、稲田静、植田英、
中松、玉井、大木、竹本、中田吉、瀧本、山路、濱口、瀬戸
☆10月26日27日の地区大会にたくさんご参加頂きあり
がとうございました。すばらしい先生方のご講演も
拝聴しました。無事皆さんと田辺へ到着しました。
親睦委員会さん、お世話になりました。.....古谷
☆先日テレビで弁慶祭の餅まきの様子が流れていて僕
の大きな顔が映ってしまいすみません。.....松本
☆昨日の商工会議所会員コンペで飛賞頂く。79名中35

位、米10~15kg?ロータリーのより重いけれど持ち
運び大変でした。.....渡部
☆フランスのパリ郊外にある友人宅を拠点にしてパリ
やスイスのレマン湖のほりにあるリゾート地ロザン
ヌ等を2週間歩き廻ってきました。.....三谷

お知らせ

会長報告

- ・本日は、会長が不在の為、代理を務めさせていただきます。
- ・10月25日、田辺市暴力追放決起集会及び街頭啓発パレードが紀南文化会館及び扇ヶ浜カッパークよりJR紀伊田辺駅に於いて行われ白井会長・柏木社会奉仕委員長はじめ15名が参加しました。
- ・10月26日、令和元年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動街頭啓発がオークワバビリオンシティ付近に於いて行われ、柏木社会奉仕委員長をはじめ6名が参加しました。
- ・10月26日の地区大会1日目及び晩餐会に村上バストガバナーはじめ4名が出席しました。地区選挙人会議へは白井会長・古谷幹事と私の3名が出席しました。
- ・10月27日の地区大会2日目は、白井会長をはじめ26名が出席しました。
其々の事業に大勢のご参加ありがとうございました。
- ・27日の地区大会本会議に於いて、前年度の財団補助金事業ロータリーデー「夢をあきらめない」で「意義ある奉仕賞」を受賞いたしましたのでご披露いたします。

幹事報告

- ・先週発表しました、指名委員会が指名しました役員及び理事候補者以外の候補者の提出はございませんでしたのでご報告します。
- ・前回通知いたしました新会員として推薦された2名の方への異議申し立てがなかったことを報告します。
- ・10月10日の地区大会記念ゴルフ大会の賞品と写真が届いていますので入賞者の方にお渡ししています。当クラブ入賞者は、岩本会員、瀧本会員、橘会員、野村会員、長井会員、田中元会員の6名です。
- ・田辺市暴力追放協議会から届きました御礼状、みなべ町立南部中学校より届きました先日の iPad 寄贈

への御礼状、J C ニュースを回覧します。

- ・田辺・弁慶映画祭実行委員会より映画祭の映画鑑賞券を頂いています。ご希望の方はクラブ事務局までお申し出下さい。

委員会報告

親睦活動委員会

橘 一徳委員長

- ・先日の地区大会及び懇親会へご参加ありがとうございました。
- ・先々週よりご案内しています2009-10年度地区大会記念事業「ロータリー熊野の森」親睦・体験会へご参加頂きます方は、11月9日(日)に午前10時半に扇ヶ浜駐車場へお集まり下さい。お弁当・お茶はクラブで、草刈の用具・軍手は、森林組合で準備して頂いています。服装は、クラブジャンパーかベストをご持参願います。

プログラム



『5年後の白浜町』

白浜町長
井間 誠 様

令和元年度から5年間で取り組む事項

目標1：白浜町のブランド力の向上

(現状)

- 「世界に誇れる観光リゾート白浜」をキャッチフレーズに白浜ブランドの向上に取り組んだ結果、平成30年度の観光入込客数は、日帰り、宿泊客数で約334万人(宿泊客192万人、日帰り客142万人)
- 外国人宿泊者数(インバウンド)については、約9万5千人(全体宿泊者数の5%弱)
- 交流人口が増加(民泊・教育旅行の受け入れ実績、約5千人)
- 関係人口が増加(IT企業の進出とワーケーション事業の進展)

(5年後)

- 「世界に誇れる観光リゾート白浜」「オンリーワン白浜」をキャッチフレーズに、令和5年度の観光入込客数を日帰り、宿泊客数で350万人(宿泊客200万人、日帰り客150万人)
- 外国人宿泊者数(インバウンド)については、20万人/年間目標(全体宿泊者数の10%)
- 交流人口や関係人口をさらに増加

目標2：白浜町の特性を生かした雇用の創出

(現状)

- IT企業を中心とした企業誘致に取り組んだ結果、現在10社の進出があり、ITビジネスオフィスは第1・第2オフィスとも満室
- 雇用については約50名(内、地元雇用25名)と拡大
- 1次産業や地域産業の低迷(従事者の高齢化、担い手不足、農産物の価格低迷、木材需要の低迷、漁獲量の減少、消費者ニーズの多様化など)

(5年後)

- 令和2年度に第3オフィスを整備、その後もオフィ

ス整備を進め、「ICTタウン白浜」としての認知度が高まっている

- 企業誘致が進むことで、元雇用者の創出が進んでいる
- 地域産業においては、観光産業を中心として各産業間の連携を進めるとともに、若者世代を中心とした雇用が確保

- 1次産業においては、生産基盤や施設整備を図り、加工製品の生産拡大、高付加価値化の支援と6次産業化の推進を図り効率的かつ安定的な経営を推進する担い手の育成

目標3：若者が町にとどまり、戻って来れる環境の形成(現状)

- 移住・定住の促進に向けた移住セミナーや相談会、現地体験会の実施
- 東京23区からの就業移住者に対する移住支援を実施
- 空き屋の有効活用に向けた物件調査、情報のデータベース化(現在は日置川地域のみ)

(5年後)

- 移住・定住者向けのワンストップサービスの実施
- 若者の移住・定住者向けの住宅確保への補助制度の創設、空き家活用助成制度の整備
- 町内全域における空き家情報のデータベース化

目標4：安心して子供を産み、育てられる環境の整備(現状)

- 母子の健康を維持するため、妊産婦から乳幼児、児童、生徒まで一貫した健康診断等のサービスの実施
- 保育ニーズに応じた受け入れ体制の確保、質の高い教育・保育サービスの提供(延長保育、緊急一時保育、自園給食等)
- 子育て親子が交流する場の提供(児童館など)子育て相談、援助情報提供、支援活動を行うものの育成と支援(地域子育て支援事業)

- 学童保育所の受け入れ年齢の拡大に伴う施設整備と放課後子供教室の実施

(5年後)

- 若者の出会い・結婚を支援するためのイベントや挙式プログラムの実施
- 妊娠・出産・子育てに関する支援や相談体制を充実させるファミリー層が住みやすい環境を形成し、出産率の維持・向上を図る

- 体験教育(農林漁業体験、プログラミング教室)の創出、地域に根ざしたスポーツクラブの育成、教育施設(図書館等)の整備

目標5：安心・安全で快適な暮らしの確保

(現状)

- 自主防災組織の育成による地域防災体制の確立、災害時要支援者対策の確立、避難訓練への参加率の向上、避難に関する情報の周知徹底、観光地としての防災対策の強化

- 災害に強い情報通信技術(耐災害ネットワークの構築)の研究

- 公共施設の耐震化(役場庁舎、小中学校施設)

(5年後)

- すべての自治会における自主防災組織の立ち上げ
- 津波避難困難地域の解消
- 災害時の避難に関する情報の周知徹底や避難訓練への参加率の向上など、町民の防災意識向上につながるソフト事業の取り組みが進み、災害時の情報通信網の強化と公共施設の耐震化などのハード事業の整備が進んでいる

